

きざみずい報広

【毎月 15日発行】

村民の動き

前月	1,074
本月	1,074
数男女計	2,917
世帯	3,046
人口	5,963

男 野次 役場
大 野次 印刷所
集 者 長 村
編 課 所 役
務 行 所 場
発 行 所 印
印 刷 所 刷

三月定例村議会

泉崎第一小学校舎改築を決議

老朽校舎、危険校舎と二重の事態に直面し、校区民、多年の念願であつた泉崎第一小学校の建築について三月定例村議会は万場一致改築を議決した。

建築についての構想は現一小校庭西北側附近に東南向きに予定され、鉄筋二階建総坪数三七一坪、工費約三千五百万円、二ヶ年継続事業として施工される。

富久保部落村道 拡張工事完成

長い間の念願であつた富久保部落の側溝工事もこのほど部落全体の協力により完成しました。従来二米前後の巾が約倍の四米となり側溝もコンクリートになり延長一〇七米が完成、農業上にも交通上にも至便になりました。事業費 一九五、〇〇〇円 地元負担 五〇、〇〇〇円

土地基盤整備事業

完成まであと一息(穴堰)

大水田や畑がお目見えするのも間近い。

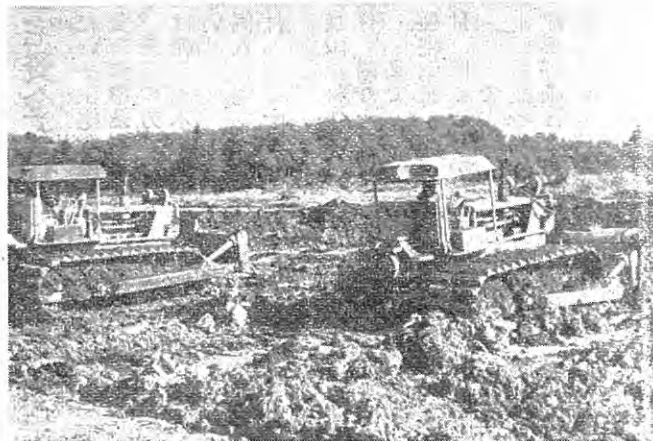
太田川草地造成 事業完成

写真完成した太田川草地造成

昨年十一月初旬着工した穴堰地区土地改良区の基盤整備事業は、関係者の努力と工事請負者の誠意ある施工により順調に進み、三月末完成を目指して最後の仕上げを急いでいる。

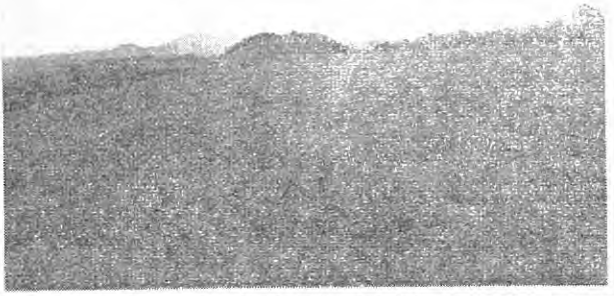
昭和四十年事業として太田川山田地内に三町歩の草地造成を施

工しましたので、今後生草、干草の需要について大いに利用したいと存じます。また、四十一年度四町歩、四十二年度三町歩、合計十町歩を完成し、年間三万五千坪の生産量となります。



写真完成を目ざして工事を急ぐ
関平地区工事現場

これ等栄養分の高く安草を村の酪農家の皆様に利用していただきたく思います。



住宅資金を貸します

ただいま住宅金融公庫で住宅資金の貸付の申込みを受け付けております。希望の方は最寄りの農協、または役場土木係に申し込んでください。

一、個人住宅

受付 四月一日から四月七日

二、農山漁村住宅

受付 四月一日から五月十日

三、住宅改良

受付 四月一日から五月十日

以上三種の貸付を受けておりますが、条件その他詳細については最寄りの農協が役場産業課土木係にお問い合わせください。
(産業課土木係)

議会だより

三月定例村議会は三月十二日開かれ会期を十六日までの五日間と決め昭和四十年年度補正予算、昭和四十一年度予算、第一小学校危険校舎改築事業などの議案の外、職員給与関係など二十四議案の審議が行われ全議案が可決された。議案は次のとおりです。

定例議会提出案件

(昭和四一、三、一一)

- 議案第一号 議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例中一部を改正する条例
- 議案第二号 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例を廃止する条例
- 議案第三号 職員の勤務時間に関する条例の制定について
- 議案第四号 職員の休日及び有給休暇に関する条例制定について
- 議案第五号 職員の給与に関する条例制定について
- 議案第六号 職員の給与に関する条例中一部を改正する条例
- 議案第七号 職員等の旅費に関する条例制定について
- 議案第八号 職員等の旅費に関する条例中一部を改正する条例
- 議案第九号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中一部を改正する条例

季節風と火災予防

三月の中ばすきると大陸に発生した低気圧が日本海上で発達して千鳥方面に去ることが多くなる。これが「フェーン現象」と呼ばれる強い南風が吹く。しかも三月は一年中で一番風速が強く暴風日数も多い。こんなときに火災でも起きようものなら一なめである。お互に火気に注意し火災から家を守りましょう。

- 子どもの火あそび 農作業に出る前にマッチ、火気の始末と子どもの注意
- ねる前にかまど、風呂、電気コタツの点検
- 点検は念には念を入れて
- たばこの吸がら
- 火災原因の第一位です、男子のあるきたばこはやめたいもの

議案第十号 泉崎村消防団員給与額及び旅費額並にその支給に関する条例中一部を改正する条例

議案第十一号 教育長の給与勤務時間その他勤務条件に関する条例中一部を改正する条例

議案第十二号 村長、助役、収入役諸給与及び費用弁償並にその支給方法に関する条例中一部を改正する条例

議案第十三号 財産及び営造物に関する条例を廃止する条例

議案第十四号 泉崎村手数料徴収条例中一部を改正する条例

議案第十五号 監査委員条例中一部を改正する条例

議案第十六号 泉崎村立泉崎第一小学校危険校舎改築事業の施工について

議案第十七号 昭和四十年年度泉崎村一般会計補正予算

議案第十八号 昭和四十年年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算

議案第十九号 昭和四十年年度泉崎村簡易水道特別会計補正予算

議案第二十号 昭和四十一年年度泉崎村一般会計予算

議案第二十一号 昭和四十一年年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

議案第二十二号 昭和四十一年年度泉崎村簡易水道特別会計予算

議案第二十三号 監査委員選任について同意を求むることについて

議案第二十四号 尾瀬の分水反対に関する意見書提出について

○煙突掃除の励行 油煙がたまると火の子の飛ぶ原因、それに燃えにくい
○消火器の備え付と点検 消火器は火気を使う場所から離して、だれでも目につくところに備え付ける。

手数料が変わる

手数料徴収条例の改正によつて次の手数料が変り、四月一日から実施されます。

- ◎身分に関する証明
 - ◎印鑑に関する証明
 - ◎資産営業等に関する証明
 - ◎公課証明
 - ◎備付公簿謄本抄本の下附
 - ◎備付公簿図面の関らん
 - ◎居住等に関する証明
 - ◎語鑑札交付手数料
- が一件または一回について三〇円が五〇円になりました。

役場人事

退職 久保木ハツ(会計)
採用 鈴木玲子(会計)

交通事故から

学童を守ろう

四月は入学期でうれしさが一ぱいで心もゆるみがちです。それに暖かさや桜の花にうかれがちで、交通事故も増えけます。白河警察署では入学児童や幼稚園児を交通事故から守ろうと広く管内の父兄に呼びかけています。おたがいに交通ルールを守り、子どもたちの安全と自らの安全を守りましょう。

父兄の協力

- ・学校通学路の検討
- ・学校、交通安全協会などと連絡して安全な道路を選ぼう
- ・国道はなるべく通学させないように専用通学路造成しよう
- ・子どもと一緒に歩いて右側通行、交差点、曲り角の横断や通行の方法を教えよう
- ・子どもを横断には誰でもその場で誘導しよう

子ども達の協力

- ・交通安全隊などをつくらう
- ・部落毎に集団登校
- ・中学生の街頭指導
- ◇自転車通学生の協力
- ・乗る前にブレーキやベルを確かめる
- ・体格にあつた自転車を選ぶ
- ・交通量の少ない道路を通る
- ・自転車は道路の左端を一行に



踏瀬林道第二期工事着工

踏瀬地区石倉林道工事は昭和三十九年度より継続事業として実施され、第一期工事も完了し四四五米を残しておりましたが、今年度完成を目ざし県に働きかけ予算の確得もでき、二月末日着工し三月二十日完成を目標に工事を進めております。これが完成すると本村では始めての林道循環線ができるので、地元の皆さんには非常に喜ばれております。
(写真は完成した第一期工事)

しいたけ菌の播種期です

最近林産資源の活用から「しいたけ」が注目され村内でも相当数の原木があると思われまます。四月末までには播種を終るよう計画しないと、しいたけの出も悪く梅雨期に雑菌に冒される心配

もありません。今月中に原木を用意することが必要です。今年も村公民館では農林省推せんの森式種駒を一括購入いたしましたので、希望者は三月三十一日までにお申し込みください。植込みは、原木の末口十種で約九〜十駒位の見込みです種駒は一ヶ九十銭位の見込みです



神川排水路工事

神川は鳥峠麓から鉄道に沿って流れ中川橋(桧内前)下流で泉川に合流する。

八郎潟中央干拓地の入植者を募集

秋田県八郎潟の干拓事業は昭和三十二年に着工され総工費約三六六億円を以つて干拓面積一五、八七〇町歩が陸地となり昭和三十九年十月一日、新たに「大潟村」が誕生しました。本年度から全国より入植者を募集して居ります。希望者は役場産業課に申し込みください。

記

- 一、募集人員
 - 四十一年度 (一〇〇戸)
 - 四十二年度 (一六五戸)
 - 四十三年度 (二二二戸)
 - 四十四年度 (二七九戸)
 - 四十五年度 (二九三戸)
 - 四十六年度 (二八〇戸)
 - 計 一三四九戸
- 二、配分面積(一戸当り)
 - 五町歩、七町五反、一〇町歩(希望による)
- 三、営農のありかた
 - 当面は水稲の機械営農なり
- 四、機械の利用
 - 播種より収穫まで数戸の機械協同利用となる。
- 五、入植者の資格
 - (一)八郎潟新農村建設事業の意義を理解し模範的農業経営の確立に意欲を有するもの
 - (二)入植に先だつ一年間の訓練により機械による直播等新しい農業経営に必要な知識技能を習得する能力のあるもの
 - (三)年令 入植時に二〇才以上四〇才未満で機械の労働に耐えられる十分な体力があるもの
 - (四)営農に従事できる労働力が成年男女二人以上であること
 - (五)入植後八郎潟新農村建設事業団指導のもとに機械共同利用等に十分協働できる者
 - (六)携行資金について
 - 一年間の訓練期間および入植初年目の生計費、入植初年目の種子、肥料、薬剤、諸材料等に必要資金が準備できること
- 六、入植手続について
 - 四十一年 六月 募集公告
 - 四十二年 七月 募集締切り
 - 四十二年 八月 面接試験
 - 四十二年 一〇月 入植者決定
 - 四十二年 一〇月 訓練所入所
 - 四十二年 十一月 入植
- 七、売渡対価
 - 反当一〇万円 二〇年償還
- 八、その他 詳しいことは産業課におたずねください。

社会教育関係 学級の閉講式

地域社会の発展と教養の向上をはかるために本村独特の形で開設されている総合学級、幼児学級など社会教育関係学級は学級生の学習意欲の面でも、また学習内容の面でも一段の躍進と成果を収め、関係者参列の上西地区三月五日、東地区三月十七日にそれぞれ閉講式を行った。

総合学級の皆勤賞、精勤賞受賞者は次の方々です。

◎皆勤賞

- 東地区 木野内テイ子 河島 モト
- 西地区 中畑はるよ 中畑つや子

◎精勤賞

- 東地区 小針 ハナ 菊地 フジ
- 菊地 フサ 三本木チヨ子
- 薄井トミエ 穂積ミヨ子
- 岡部 初代 田崎きよ子
- 緑河ミヨ子
- 西地区 海上 洋子 久保木キサ子
- 鈴木フサ子 五十嵐トミ子
- 白岩エキ子 藤田ミツエ

教育講演会 盛会裡におわる

県教育委員太田緑子先生を迎えて、村東西地区総合学級、小中学校三校PTA連絡協議会共催による教育講演会は去る二月三日午後二時から中学校被服室で開かれました。

厳寒期なのに春のような暖かさに恵まれ学級生、会員など約百人が集まり、現下の教育上の問題点などについて先生の視察された諸外国のことなどを大変詳しく説かれました。とくに感銘をうけたのは英国の家庭教育の中で、幼児期から男女の別をはつきりさせた、しつけをしていると云うことでした。例えば女兒の脱衣の際など人の面前では決してしないし、またしようとするときには母親は「あなたは『女の子』でしよう」と、

その場でたしなめる、そうした母親の態度やしつけの方針がやがて成人してからの英国人に、はつきり現われてきている。それは東京オリンピックの女子水泳選手の中で水泳を着て引揚げるとき、ガウンを着て引揚げたのは英国の選手だけだったそうです。こうした沢山の例をあげ、家庭教育の面からわが国の教育に言及され多大の感銘を与えました。

皇居清掃奉仕終る

川崎婦人会員ら

川崎婦人会では三月七日から十三日までの一週間の予定で皇居勤勞奉仕作業を行った。
奉仕団は木村光余会長の指揮で始終規律正しい団体行動がとられ他の奉仕団から注目された。



慶弔欄

◎ 出生おめでとうございます。

一月

- (名前) (父氏名) (住所)
- 幸一 吉田 利雄 寺前
- 暁美 兼一 一郎 瀬知
- 重一 三本木長重 新田
- 広 木村 定夫 松ケ
- 吉安 高久 勇 松ケ
- 希衣子 鈴木 晨 鶴番小
- 真由美 海上 高雄 川
- みさを 北沢 春夫 豊内
- サイ子 小林 武吉 薬師

二月

- 惠美子 穂積 禎夫 上ノ
- 京子 鈴木 豊 中ノ
- 美代子 引地 宗男 愛宕
- 慎一 木野内 寿夫 上ノ
- 昌子 田崎 昭利 上ノ
- 富勝 本柳 正勝 鶴番小
- 良勝 穂積 良男 新屋
- 二士子 磯貝 芳文 庭渡社

◎ 謹んでお悔み申し上げます。

一月

- (氏名) (住所)
- 水野谷 昌文 白松山
- 吉田 幸一 寺前
- 磯貝 モト 新田
- 小室 マツル 外ノ
- 有賀 マスル 入
- 二月
- 久保木 ハツ 居平
- 海上 卯重 踏屋
- 箭内 フタタ 新六
- 穂積 良勝 新六
- 田崎 武哉 愛宕

皆さんにお願い

現在泉崎地区と関和久地区に於て区画整理事業を行っておりますが、このためこれらの地域にある村道が工事のため、皆さんに不便をかけております。工事も三月完成を目標に努力しておりますので、しばらくの間御辛棒下さるようお願い致します。

郷土の伝記 ①

雷峰右衛門の話

泉崎出身で角界に名を揚げた雷峰右衛門のことについて書いてみよう。

雷峰右衛門は泉崎外ノ入穂積勇氏の祖で、後に泉崎中宿星氏の婿となった。

雷峰右衛門は幼にして力、衆に勝れ、江戸角力に見出され出府して現在の部屋で言えば玉垣系の二所ノ関親方音羽山滝右衛門（九州出身）に入門した。親方音羽山滝右衛門は明和四年十月に東方関脇に附出されたが一場所で引退した人である。

雷峰右衛門十三才の折、外ノ入中野目某宅にてスル

その折同氏は峰右衛門に摺つた白米二俵（一俵は五斗入）を一度に待てば全部進呈すると云った。峰右衛門は我家に帰り背負つていた子供を家人に託し、中野目宅にとつて返し、下駄ばきのまま両手に米俵をさげ坂道を我家に持ち帰った。中野目氏はおおいに驚き峰右衛門宅に参り詫び入れたと云う。又今なお外の入道路わきに現存する力石目方三十余貫を持ちあげたと云う。その力量のほど察せらる。

峰右衛門が角界に身を投じた時は角界全勢の際で小野川、谷風、雷電等あり黄金時代であつた。

文化元年三月神田明神の江戸場所、音羽山峯右衛門の四股名で入幕、文化二年春前頭三枚に進み三年春には大剛大関雷電為右衛門を破り、九年春場所中雷峰右衛門と改名し、文化十一年十一月本所回向院場所で引退し、年寄雷を襲名すべきを、引退と同時にまた音羽山に戻り年寄音羽山峯右門となつた。入幕後の成績表はつぎの通りである。

文化元年三月
前頭五枚目入幕
六勝一敗一引分

- 文化元年十月 前頭八枚目幕尻
- 文化二年二月 三勝四敗一預一引分一無勝
- 文化二年十月 前頭三枚目中堅
- 文化二年十月 四勝五敗一引分
- 文化三年二月 前頭五枚目 五勝四敗一預
- 文化三年二月 前頭四枚目 三勝一敗一預
- 文化三年十月 前頭六枚目 五勝三敗一引分
- 文化四年二月 前頭五枚目 三勝三敗
- 文化四年十一月 前頭五枚目 二勝四敗一引分
- 文化五年三月 前頭五枚目 四勝五敗
- 文化五年十月 前頭六枚目 二勝四敗

- 文化六年二月 前頭六枚目
- 文化六年三月 三勝三敗一無勝一預
- 文化六年十月 前頭五枚目 五勝四敗
- 文化七年二月 前頭五枚目
- 文化七年十月 三勝四敗二預一引分
- 文化七年十月 前頭六枚目 六勝四敗
- 文化八年二月 前頭六枚目 三勝三敗
- 文化八年十一月 前頭八枚目 三勝一敗
- 文化九年四月 前頭七枚目 音羽山改雷
- 文化九年十一月 前頭七枚目 三勝二敗
- 文化十年一月 前頭七枚目 三勝二敗
- 文化十年一月 前頭四枚目 全体



文化十年十一月 前頭七枚目 全体
文化十一年四月 前頭六枚目
文化十一年十一月 引退
年寄音羽山峯右衛門となる
（相撲博物館・斎藤氏調）
音羽山峯右衛門、雷電一行東北巡業の砌り泉崎十軒前に在る土俵にて両者取り組み雷電を打負かしたと云う。

里人の風刺に、
雷電は雲の上とは思ひども音羽の山の腰でゴロゴロと云うのがある。
巡業の折、生家に土蔵一棟をつくつた。その場所は現在穂積家裏中ノ目氏の池附近だと云うが今は無い。また岩瀬郡天栄村湯本の湯口屋旅館前に峰右門一分の寄進せる刻名ある灯籠があるという。
峰右衛門は角界の確執に逢い、急所をけられ不慮の死を遂げたと云われる時に文政三年五月二十日である。

外ノ入十四番地穂積勇氏宅に現存する音羽山雷峰右衛門の位牌がある。縦約一尺横八寸台木に音羽山との横書あり台木の低部に九新〇と記入してあり、位牌は黒塗りの地に金泥をもつてその表面に、
聖雲院光普電峯居士
安永六四年三月十五日
如蓮貞性信女
享保十一年七月廿六日
聖真院頓阿雷峯居士
文化十二年十二月八日
阿光妙権信女
文化六己年五月十五日
教覚院真阿雷峯居士
文政三辰年五月廿日
随真乘景信士 六月初八日
慈光乘運信女 六月初八日
恵良童子
寛政五丑年十二月十五日
春曉童女
文化七年正月朔日
王岸童女 十四丑六月三日
その裏面に
文化四卯年九月九日
秋岸道輝信士 男山常八
夏山信士 髪造文太郎
文化八未年六月三日
遺品水吞等は穂積宅に現存してゐる。
墓石は太田川原山俗に新道（国道四号線）より約十米西に雷峰右衛門の碑がある。従時、相撲巡業の際この地を通過する角力士らの一行は馬又は籠をおり参拝したものと推察される。
（八丸・遠藤輝之助氏寄稿）

あなたの貯金を保証する制度

全国農協の貯金高は二兆円を突破し、さらに三兆円、五兆をめざしている。こうした大きな貯金が集まるのは、農協が堅実な経営をして、農家の大切なお金を有利にあずかつてきた「信用」によるものといえる。

「農協があんな大きな貸付けをしても大丈夫だろうか」と心配するむきも少くない。こうした心配を完全になくすために、全国の農協やその親機関である県信連と農林中央金庫の三つが、今までより以上にガッチリと結びついて「全

国農協貯金者保護制度」と云う、新しい仕組が造られた。この制度の目的は農協貯金の払戻しを全国組織で保証すること、農協の信用力を完璧なものにして、貯協貯金を倍加することにあります。

農林中金はこうした態勢の上に農協の信用力をさらに高め組合員一人一人の生産と生活上に役立てたいと考えと貸し出しについても、今までより以上に力を入れることになって居りますので、この機会にこの制度を充分にご理解を戴き、農村唯一の金融機関、利息も最高、あなたの財産造りをお手伝いする、農協の貯金と決めて、計画に合わせ御相談ください。

川崎農協

農協貯金で
幸せを倍に

余剰金は
農協へ

関平農協

住宅の新築補改修のご相談は農協へ

最近農家でも、住いの改善意欲が旺盛になり、昔からの不便な住宅では満足できなくなつて来ている。屋根替、台所、便所、若夫婦のための別室、子供の勉強室等の増築、新築の増加は農村に於ける胎動の現われと見ることが出来る。

農村も「働くことがすべて」といつた時代から脱皮して「生活」が次第に根をおろしてきている。若い労働人口が急速に都市に流失して、農業後継者確保が問題化している今日では、次三男対策に頭をいためる時代とは全く様相を異にしてきているわけである。

新時代にふさわしい生活、明るく暮しにしたい、と今後資金需要は一層増大することであろう。農協では系統金融のなかで今年度住宅新築、補改修を計画し融資希望があれば、三月十日から四月

末日まで窓口で資金と設計について相談致しております。

長期予報 3~5月

この春は三月と五月は比較的高温の日が多いが、四月は平年並みかいくぶん低く、引き続き変動が大きい見込み。なお四月下旬から五月中旬にかけては全般に晩霜の恐れがある。

◎気温

三月 月平均では平年並かいくぶん高い。前半はまだ変動が大きく寒さの戻りがあるが後半は高い日が多く一時かなり気温の上る時期がある見込み。

四月 寒暖の変動が大きく、時々うすら寒い日があつて月平均では平年並みかいくぶん低くなりそう。

五月 全般に高い日が多く月平均では平年並みかやや高い見込み。

交通安全年間スローガン

- 世界の願い交通安全
- 安全は一秒一步を待つゆとり
- かたまつてベタル踏みまい歩かない
- お母さん幼児は右に手を引いてのんだらるな、のるならのむな
- ママとボク、道路であそばぬ約束
- 手をあげて、わたるときには止まつてね
- ハンドルのめばとらない僕のババ
- いちごはストッブ、みかんはちゆうい、メロンは安全、さあ守ろう(福島県交通対策協議会)

郷土の民話、伝説を募集します

私達の郷土には遠い昔からの遺跡や伝説が沢山あります。しかし時が経ち日が進むにつれて忘れられたり間違つて伝えられたりしてしまふ。

今回郷土史や方言を研究されている都橋の遠藤輝之助さんが調査研究されました郷土の力士雷降右衛門のことについて書いていただきました。編集も一日、後裔の外ノ入穂積勇氏宅を訪れ峰右衛門の位牌やその折持品であつたと云う水飲椀を拝見してきました。

水飲椀は木製の金帛塗りで横約十糎縦約八糎位の随円形で上部に宝珠の形の穴を穿ち底部は円くなつていので置くことができず、常に持つていなければならぬ作りになつてい。察するに往時、力士が馬を連れて地方巡業にすると各部落では水桶に水を用意して接待した。力士は馬上より水を抜んで飲むが、椀に穿つてある宝珠形の穴から下方や外部をみたものと思われる。宝珠は如意宝珠のこととて、意の如くなる即ち願ひ事が叶うと云うことで水を飲む度に勝負力を祈つたのではあるまいか。さて話を戻すが、郷土のことは郷土に生れ郷土に育つた人が一番よく知つて居るわけである。

村には、郷土史を研究している方々も沢山いるが、みんなが集つて話し合う機会が欲しいと云う声もあるの、そんな機会をつくりたいと考えている。

幼いころ寝ものがたりに聞いたぢいちゃんばあちゃんの話の想い起こし、教育委員会までお知らせいただければ幸甚です。